I-O DATA

導 入 マ ニ ュ ア ル

LTV署名拡張オプション
LTV-Sign

●対応機種：弊社製APX2-EVID/5P、APX-TSFI/5P
※ 以降本書では対応機種を「タイムスタンプ専用機」と記載します。
※ 最新情報は弊社Webページ（https://www.iodata.jp/）でご確認ください。

シリアル番号

※本製品には、「LTV-Sign」用のディスク等は添付しておりません。
ソフトウェアは、インターネットからのダウンロードにてご提供しております。

MANU000857

もくじ

準備する 3

本アプリを入手する 11

インストールする 14

本アプリを起動する 16

よくあるご質問 17

お問い合わせについて 18

準備する

本アプリは、設定された監視フォルダーに作成されたファイルを検知し、電子署名を付与します。また、手動でも選択したPDFファイルなどに対して電子署名を付与することができます。
自動・手動にかかわらずPDFファイル以外に対しては頭紙としてPDFファイルを利用することで電子署名が付与されます。

> 電子証明書の入手について
> 電子署名をおこなうには、電子証明書(証明書) が必要です。
> 事前に、利用目的にあった証明書を発行している認証局(CA) に手続き方法を確認し、必要書類を準備、申請して入手してください。

本アプリをインストールする前に以下の準備をおこなってください。

1．タイムスタンプ専用機を設置する(4ページ)

▼

2．IOTSToolをアンインストール(削除) する(4ページ)

▼

3．プロキシ設定をおこなう(5ページ)

▼

4．Adobe Acrobat Readerを入手し、設定する(7ページ)

▼

5．認証局ルート証明書を登録する(8ページ)

▼

この後、本アプリをダウンロードし、インストールします。
LTV-Signの初回起動時以降の使用方法については、詳細ガイド(Web) でご確認ください。(【よくあるご質問】(17ページ))

1．タイムスタンプ専用機を設置する

タイムスタンプ専用機管理マニュアルの以下のページをご覧になり、設置を完了してください。

管理マニュアル【導入する】内の以下をおこなってください。

【ステップ1　ISS に登録する】
【ステップ2　設置する】
【ステップ3　NarSuS に登録する】

※【ステップ4　IOTSTool の初期設定】の記載がある場合は不要です。
※ その他NASの操作については、管理マニュアルをご覧ください。

2．IOTSToolをアンインストール(削除) する

APX-TSFI/5Pをご利用の場合、ご利用のIOTSToolのアンインストールが必要です。下記手順に従ってアンイストールしてください。

IOTSToolの設定は引き継ぐことができません
本アプリをインストール後に、本アプリで再設定してください。

●IOTSToolのアンインストール方法

以下の順にクリックし、画面の指示にしたがってアンインストールしてください。

[スタート] → [設定] →[システム] → [アプリと機能] → [IOTSTool] → [アンインストール]

3．プロキシ設定をおこなう

インターネット接続の際にプロキシを使用する場合は、事前に以下の設定をおこなってください。

●プロキシの設定方法

1 [スタート] →[Windows システムアプリ] →[ファイル名を指定して実行] をクリック

2



①gpedit.mscと入力

②[OK] をクリック
⇒グループポリシーエディターが起動します。

3



①以下の順にクリック
［コンピューターの構成］→
［管理用テンプレート］→
［Windows コンポーネント］→
［Internet Explorer］

②［コンピューター別にプロキシを設定する（ユーザー別ではなく）］をダブルクリック

4



① ［有効］を選ぶ

② ［OK］をクリック

5 プロキシサーバーの設定をおこなう

① Internet Explorer を起動し、画面右上の ⚙ ［設定］→［インターネット オプション］をクリック

② ［接続］タブをクリックし、［LAN の設定］をクリック

③



①プロキシサーバーを設定する

② ［OK］をクリック

4．Adobe Acrobat Readerを入手し、設定する

Adobe Acrobat Readerは、本アプリの出力データの閲覧などに使用します。

インストールされていない場合は、以下からダウンロードしインストールしてください。

https://get.adobe.com/jp/reader/

●Adobe Acrobat Readerで署名済みPDFファイルを検証するための設定

1 Acrobat Readerを起動し、メニューの［編集］→［環境設定］をクリック

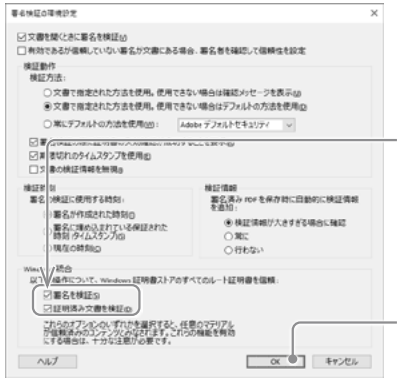
2



①［署名］をクリック

②検証の［詳細］をクリック

3



① Windows 統合の［署名を検証］と［証明済み文書を検証］にチェックをつける

② ［OK］をクリック

5．認証局ルート証明書を登録する

証明書はLTV-Signの設定時に登録しますが、認証局ルート証明書は、事前にWindows証明書ストアに登録する必要があります。

認証局ルート証明書の登録方法について

登録時に使用するファイルや手順については、利用する認証局（証明書）によって異なるため、証明書を購入した認証局にお問い合わせください。

（参考）認証局ルート証明書をWindows証明書ストアに登録する方法

1 ルート証明書ファイルをダブルクリック

2



［証明書のインストール］をクリック

3



①［ローカルコンピューター］を選ぶ

②［次へ］をクリック

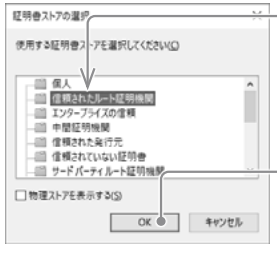
4



①［証明書をすべて次のストアに配置する］を選ぶ

②［参照］をクリック

5



①［信頼されたルート証明機関］を選ぶ

②［OK］をクリック

6



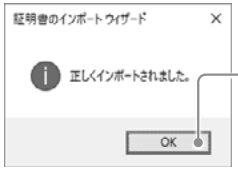
［次へ］をクリック

7



[完了] をクリック

8



[OK] をクリック

これで登録は完了です。次ページへお進みください。

本アプリを入手する

IOPortal（I-O DATA会員情報サービス）にログインし、本アプリのインストーラーファイルをダウンロードします。

1 以下のWeb ページにアクセスする
https://ioportal.iodata.jp/

ダウンロードするため、ユーザー登録してください
ユーザー登録後、本製品のシリアル番号を登録することで、ダウンロードできます。

2



IOPortalへログイン

【はじめて登録する場合】
クリックし、画面の指示にしたがう

3



[製品を登録する]をクリック

4



①本書表紙に記載のシリアル番号を入力

②[製品を登録する]をクリック

5



内容を確認し、
[製品を登録する]を
クリック

6



[登録製品の一覧へ戻る]を
クリック

7



本アプリ(LTV-Sign.zip)の
[ダウンロード]をクリック

8



お使いのOSをクリック

9



[ダウンロード]を
クリック

これで本アプリのダウンロードは完了です。

インストールする

本アプリのインストール方法を説明します。

1 ダウンロードしたファイル(LTV-Sign.zip) を展開し、
setup.exeをダブルクリック

2



[インストール]をクリック

3



[次へ]をクリック

4



[次へ]をクリック

5



[インストール]をクリック

6



[完了]をクリック

これで本アプリのインストールは完了です。
Adobe Acrobatがインストールされていない場合は、以下の画面からインストールしてください。
【4．Adobe Acrobat Readerを入手し、設定する】(7ページ)



本アプリを起動する

アプリをインストールすると、自動起動し、その後常駐します。
まずは初期設定をおこなってください。

1 ソフトウェア使用許諾契約が表示されたら、内容を確認します。



①全て確認する

②問題なければ［同意する］をクリック

2 画面右下に以下の画面が表示されます。



［初期設定する］をクリック

初期設定の方法は、詳細ガイド(Web) をご確認ください。
詳細ガイドについては、次ページをご覧ください。

よくあるご質問

LTV-Sign の使い方

以下にアクセスし、詳細ガイド(Web) をご覧ください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/ltv-sign-manual/

※スマートフォンからもご覧いただけます→

本アプリの［その他］→［ログ］→［マニュアルを開く］からでも見ることができます。

ライセンスの延長はできますか？

ライセンスの延長はできません。
LTV署名拡張オプション(LTV-Sign) は、タイムスタンプ専用機の利用可能期間に依存します。
引き続き利用する場合は、新しくタイムスタンプ専用機とLTV署名拡張オプション(LTV-Sign) をご購入ください。

お問い合わせについて

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（https://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア

https://www.iodata.jp/lib/

電話でのお問い合わせ

050-3116-3025

受付 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく）

※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ

https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/landisk

【ご注意】
1）本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2）本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3）本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4）本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

よりよい商品作りのため
アンケートにご協力願います。

進化する明日へ Continue thinking

株式会社 アイ・オー・データ機器

https://www.iodata.jp/